2014 年以降、愛媛県がん診療連携協議会所属病院にて、がん診療された全ての方へ
『がん拠点病院におけるセカンドオピニオン実施状況に関する調査』の実施について

1. 研究目的・方法

［研究目的］

愛媛県のがん情報を活用するため、院内がん登録を中心とした県内のがん情報を集約したデータベース『愛媛県がん情報データベース』を用い、愛媛県のがん診療連携拠点病院において、どのようながん種の患者さんが、どれくらいセカンドオピニオンを受けているかを明らかにします。

セカンドオピニオンは患者さんのがん診療に対する意思決定において大変重要なイベントとなりえます。がん診療連携拠点病院においてもセカンドオピニオンの受け入れや、患者さんへのセカンドオピニオンの周知が重要であるとされているが、実情は明かではありません。

［研究方法］

院内がん登録と DPC データが連結されたがん情報を含む愛媛県がん情報データベースを用い、患者情報（年齢・性別・医療圏別住所）・腫瘍情報（がん種名・進行度・病院・症例区分・治療内容）と診療情報提供料 II 算定の有無等を抽出し、愛媛県におけるセカンドオピニオン受診の実態を調査します。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

愛媛県がん情報データベース内の国立がん研究センターQI 研究データ　2014－23

3. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間：四国がんセンター倫理審査委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日

予想症例数： 12 万件

4. 研究結果の公表について

成果については愛媛県がん診療連携協議会およびそのホームページ、関連学会・論文等において公表する予定です。

5. 個人情報の取り扱いについて

収集するデータは、各施設において個人特定情報（氏名・詳細住所・電話番号など）が削除され、愛媛県がん診療連携協議会あるいは国立がん情報センターで運用が承認されたデータです。研究成果が発表される場合にも、集計情報から個人が特定されることがないよう十分配慮します。

6. 外部への試料・情報の提供

行いません

7. 研究組織

研究組織：四国がんセンター臨床研究センターがん予防疫学研究部

研究責任者：寺本典弘

四国がんセンターがん予防疫学研究部長

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。研究計画書は、愛媛県がん診療連携協議会ホームページ内がん登録専門部会/愛媛県がん情報データベースのページで参照できます。

また、資料が当研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】四国がんセンターがん予防疫学研究部
【研究責任者】寺本典弘、四国がんセンターがん予防疫学研究部長
【連絡先】〒791-0280　愛媛県松山市南梅本町甲 160
国立病院機構　四国がんセンター　寺本典弘
TEL：089-999-1111（代表）

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい

Ver. 1.1 2026/03/17